

日本の地域福祉と ファンドレイジングフォーラム2024 ～地域福祉ファンドレイジング最前線～

趣 旨

近年、地域生活課題の多様化・複雑化が進んでいるなか、地域福祉の推進を行う組織や福祉専門職は、多くの社会課題に対して、制度・政策をもって対応するのみならず、既存の枠組みでは対応が困難なケースに対して社会資源開発等を行い、社会課題解決、社会変革を図っていくことが求められています。

一方、福祉組織では財政問題等の理由から、必要な福祉サービスの提供や持続可能な経営等が困難な状況に陥っていることも多くあります。このようななか、福祉分野ではファンドレイジングへの取り組みや学習の重要性が叫ばれるようになり、新たな社会福祉士養成課程のカリキュラムへ「ファンドレイジング」が入って、大学の授業にも導入されてきているほか、コロナ禍だった中でも多くの地域福祉組織が本格的にファンドレイジングを開始しており、福祉組織の活用できる情報がより一層求められるようになってきています。

そこで、先進的にファンドレイジングに取り組む福祉組織の取組事例や、近年一気に重要性が増した倫理等の最新情報を学び、「お金がないで諦めない福祉の実現」を目指すため、本フォーラムを開催します。

主 催 日本の地域福祉とファンドレイジングフォーラム実行委員会
(主幹事団体：日本ファンドレイジング協会全国福祉チャプター)

共 催 日本ファンドレイジング協会全国福祉チャプター
日本地域福祉ファンドレイジングネットワークCOMMNET

後 援 (特非) 日本地域福祉研究所、(認定特非) 日本ファンドレイジング協会

協 賛 株式会社ベスト・プラクティス、株式会社バリューブックス、税理士法人TA パートナーズ

日 時 2024年3月2日 (土) 13:00 ～ 17:40 (12:50開場)

会 場 オンライン (WEB会議ツール「Zoom」：お申し込み後、開催日の2日前を目途にURLをお送りします)

定 員 500名

対 象 社会福祉協議会・共同募金会の役職員、社会福祉法人・施設の役職員、NPO法人の役職員、国・自治体職員、研究者、福祉分野のファンドレイジングに関心のある方等

参加費 一般 3,500円 学生 1,000円
全国福祉チャプター正会員(有料会員)無料
(注:日本ファンドレイジング協会の会員とは別制度になりますのでご注意ください)

申込方法 **クレジットカード決済の場合**

Peatixからお申し込みの上、参加費をお支払いください。

<https://chiikifukushi-fr-forum2024.peatix.com>



銀行振込の場合

申込フォームからお申し込みの上、自動返信メールに記載されている口座に参加費をお振り込みください。

<https://ssl.form-mailer.jp/fms/c2d008c9806775>



ご注意:参加費入金後の参加キャンセル(欠席を含む)については、参加費の返金はいたしません。
資料の提供をもって代えさせていただきますので、予めご承知おきください。

申込締切 2024年2月17日(土)

問合せ 日本の地域福祉とファンドレイジングフォーラム実行委員会事務局
日本ファンドレイジング協会 全国福祉チャプター
山口県宇部市東小羽山町 4-2-7日本地域福祉ファンドレイジングネットワーク
COMMNET 宇部オフィス内

E-mail: jfra.nwc@gmail.com

担当:佐藤(日本ファンドレイジング協会全国福祉チャプター事務局)

※お問合せは、可能な限りEメールでいただけますと幸いです。

プログラム

12:50~13:00

開場・受付

13:00~13:10

オープニング・セッション

13:10~14:00
(50分)

事例学習①

「日本の子どもの貧困対策を牽引する認定NPO法人キッズドアのファン ドレイジング」

日本の子どもの貧困対策を牽引してきた認定NPO法人キッズドアでは、社会課題を整理して広報を行い、全国から多くの寄付金を集めて活動を行っています。ここでは、渡辺理事長より、取り組んだクラウドファンディングの内容なども含め、どのように社会課題を伝えアプローチを行なっているのかなどの具体的な事例を学びます。

事例提供者

渡辺 由美子 氏 認定NPO法人キッズドア理事長

14:10~14:50
(40分)

事例学習②

「地域から共感を得ることのできる情報発信とは」

ファンドレイジングに取り組む福祉組織は増加していますが、どのようなことを伝えれば多くの共感が集まるのか、わからないまま試行錯誤していることもしばしばです。ここでは、先駆的に共感を集める広報を行っている組織から、具体的な事例を学びます。

事例提供者

一見 俊介 氏 伊賀市社会福祉協議会ファンドレイジング・マネージャー
伊藤 晋也 氏 三芳町社会福祉協議会事務局長

15:00~16:00
(60分)

シンポジウム①

「市民に何を伝えると共感を得て、福祉に関する社会問題を一緒に解決しようとする仲間（寄付者・ボランティア等）を得られるのか」

登壇者

渡辺 由美子 氏 認定NPO法人キッズドア理事長
一見 俊介 氏 伊賀市社会福祉協議会 ファンドレイジング・マネージャー
伊藤 晋也 氏 三芳町社会福祉協議会事務局長

助言者

宮城 孝 氏 法政大学現代福祉学部 教授

コーディネーター

久津摩 和弘 氏 日本ファンドレイジング協会理事
・全国福祉チャプター代表

プログラム

16:10~17:30
(80分)

シンポジウム②

「その募金活動はアウト！？福祉サービス提供組織がファンドレイジングを行ううえで事前に求められる倫理整理」

「法人等による寄附の不当な勧誘の防止等に関する法律」（令和5年1月5日施行）等の影響もあり、福祉分野においても利用者やその家族等に対する寄附の依頼や受け取りにおいて、福祉サービス提供組織としての倫理の整備が急速に求められるようになっていきます。福祉分野で事件が起こり、さらなる法規制が進んでしまうことを防ぐためにも、福祉組織がファンドレイジングを行う前に整備すべき倫理の最先端を学びます。

登壇者

高橋 弘 氏 司法書士 / 一般社団法人日本成年後見法学会副理事長

宮城 孝 氏 法政大学現代福祉学部教授

伊藤 晋也 氏 三芳町社会福祉協議会事務局長

コーディネーター

久津摩 和弘 氏 日本ファンドレイジング協会理事
・全国福祉チャプター代表

17:30~17:40

クロージングセッション

17:50~18:30

講師を交えた（ここだけで話す）オンライン情報交換会 （自由参加【入退室自由】・参加費無料）

参加者同士の交流や情報交換を行います。

本フォーラムは日本ファンドレイジング協会の准認定ファンドレイザー受験資格を得るためのポイントが得られる選択研修となっています。選択研修になる関係上、参加者の個人情報を日本ファンドレイジング協会と共有しますので、予めご了承ください。